

平成 26 年度

国臨協関信支部
神奈川地区会
会報誌
第 55 号



平成 26 年 5 月発行

会長挨拶

会報誌第 55 号発行に寄せて

NHO久里浜医療センター
神奈川地区会長 樋口 祐子

新緑の候、神奈川地区会会員の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

4月の人事異動から早くも2ヶ月、新たに神奈川地区会にご入会頂きました皆様、少しは神奈川の環境に慣れて頂けましたでしょうか。

昨年、神奈川病院にて開催されました総会で、神奈川地区会会長に選任されました久里浜医療センターの樋口です。台風の影響で開催が1週間延期となりました総会でしたが、多くの会員の皆様にご参加いただきまして盛会裏に終わる事が出来ました。改めてお礼申し上げます。

少しでも親睦を深め神奈川地区会が活発になればと微力ではありますが精一杯務めさせて頂きます。どうぞご協力の程よろしく願いいたします。

さて、地区会役員の第1回理事会を1月10日（金曜日）横浜駅西口 神奈川県民センター カンファレンスルームにて開催し、今後の活動方針、役割分担を決定いたしました。親睦会は6月21日（土曜日）、小田原鈴廣で「かまぼこ作り」と昼食会を予定しています。次に地区会総会ですが、今年は横浜で国立病院総合医学会が11月開催予定です。その関係で少し早いのですが10月4日（土曜日）相模原病院にて開催する予定としています。また、9月には関信支部学会があります。毎年行われています「地区会紹介コーナー」に向けての準備とこれから地区会主催の行事が続きます。役員一同力を合わせ少しでも皆様に喜んでいただける会にしようと努力しています。

会員の皆様どうぞ、ふるってご参加いただき会を盛り上げていただきたいと思います。残り半年ですがご協力の程宜しく願いいたします。



会員の挨拶

NHO 横浜医療センター

『戸塚・・・坂が多いです・・・』

主任臨床検査技師 安藤敏一

こんにちは、国立病院機構埼玉病院から4月1日付で赴任しました安藤です。よろしくお願いします。

前施設の埼玉病院は人口8万人程度の和光市にありますが、練馬区、板橋区に接していて、今話題の理化学研究所や本田技術研究所、司法研修所、税務大学校などがあり、有楽町線、副都心線など交通の便も良いところです。横浜医療センターと同様、黒字を続けている施設ですが2年後に550床の病院としてオープンする予定です。私は2施設続けてブランチ施設での勤務が続いていましたので検体部門がある施設での当直は久振で三次救急というのが少し不安なところでしょうか。

横浜の印象は・・・私は北海道出身なので開港時期が近く外人墓地もある函館や坂の多い小樽といった観光地とイメージが重なります。しかし、哀愁が漂う北海道の田舎街に比べ“みなとみらい”など横浜は明るくて洗練されています。和光市から副都心線で横浜中華街まで乗り換えなしに來ることができるようになり何度か利用していました。海の無い県から横浜中心部や鎌倉や湘南などの海に近いところに住むことになったのは○です。しかし、坂が多いです・・・以前、住んでいた青葉区も坂が多かったですが、重力に逆らって上るのが大変な年になってきましたが、体にいいかもしれないと気持ちを切り替えて・・・そして、正月によく見ていた箱根駅伝の戸塚中継所が直ぐ側にあるというのは楽しみでもあります(正月にいればですが)。

こんな調子で仕事に身が入らないと困るのですが、皆さんの迷惑にならないよう、早く慣れることが第一と気持ちを切り替え頑張りたいと思います。

『はじめまして』

臨床検査技師 中野里美

この度、横浜医療センターに採用になりました、中野里美（ナカノ サトミ）と申します。出身は、横浜から新幹線やバスを乗継ぎ3時間半ほど離れた新潟市です。

横浜の気候は新潟に比べ、暖かくて過ごしやすく、地元ではインドア派だった私も外へ足を延ばして、横浜や鎌倉などの名所に観光したい気分になっています。（おすすめの観光スポットやおいしい食事ができるところがありましたら是非ご紹介ください）

初めての土地で初めての一人暮らし・・・期待と不安が入り混じった中で、社会人としての第一歩を踏み出しましたが、横浜医療センターで多くのことを学び、失敗もし、全てのことを糧として成長していきたいと思っております。

未熟な私ですが、みなさまのご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

『はじめまして』

臨床検査技師 下平華奈子

4月1日付で横浜医療センターに臨床検査技師として採用になりました、下平華奈子と申します。検体検査の中の血液検査を担当しております。早起きから始まり長距離通勤や日々の業務に至るまで、私にとっては初めてのことばかりですが、毎日奮闘しております。現在はその中でも分析・測定機器の精度管理と苦手なパソコンの操作が難しいと感じていて、メモを取りながらもなかなか覚えられないこともたくさんあります。先輩技師の方々には同じことを何度も聞いてしまいますが、常に丁寧に教えて下さいます。温かく熱心にご指導して下さい先輩技師の方々に少しでも近づき、1日でも早く戦力になれるよう努力していきたいと思います。

また5月頃からは積極的に勉強会や学会に参加して、新たな知識や技術を吸収し、日々の業務に生かしていきたいと考えております。

臨床検査技師としても社会人としてもまだまだ未熟で、先輩上司の方には失礼やご迷惑をお掛けしている毎日ですが、これからも頑張っていりますので、ご指導の程宜しくお願い致します。



NHO 相模原病院

副臨床検査技師長 佐藤成彦

4月1日付けで水戸医療センターから転任してまいりました佐藤成彦(サトウ ナルヒコ)と申します。神奈川県会においては山崎前事務局長にかわり事務局を預かることとなりました。宜しくお願いいたします。

私の生まれたところは津久井湖の湖底(相模原市緑区)。といっても少々昔の話ですが、生まれた土地は近くに相模川が流れるれっきとした地上でした。ダム湖建設が決定されたことで生まれ故郷を捨て、やむなく近隣地区へ移住しました。住民たちの犠牲のもと横浜地区をまかなう水源・津久井湖が完成したと言うわけです。

神奈川県下では、箱根病院、横浜医療センターに勤務経験があり、神奈川県臨床衛生検査技師会活動も参加させて頂きました。これらの経験をふまえ国臨協神奈川県会及び技師会活動にも積極的に参加したいと思います。

丹沢山系、湘南海岸、古都鎌倉、港町横浜と自然と歴史にあふれた素晴らしい神奈川県で活動できることを嬉しく思います。会員の皆様にお会いできることを楽しみにしています。

『自己紹介』

主任臨床検査技師 屋代 達

この度、国立病院機構栃木医療センターから血液主任として相模原病院へと転勤してまいりました屋代 達と申します、よろしくお願い申し上げます。

ここ神奈川県は日臨技や輸血・細胞治療学会の学会総会や研修会で何度か来たことはありました。しかし仕事はおろか、生まれて約半世紀(?)になりますが生活するのも(単身での赴任です)初めてで官舎に telecaster(私の愛器です)を持ってこれなかったのが残念です。家族は神奈川県に転勤したことをきっかけに、自分には内緒でいろいろ画策しているようです。まだ秘密だそうで会話の内容はまだ教えてはもらっていません。

ある日病院官舎にいと、すぐ上を飛行機が飛んで行ったような爆音を経験しました。後日検査科でその話しをしたら「それでしたら厚木基地の戦闘機だと思いますよ」ということでした。その戦闘機の音で「ここに赴任して来たんだなあ」と強く実感を持ちました。

相模原病院はこれから電子カルテ導入、積年の念願である新外来管理棟移設が控えています。検体検査フロアーの一員として検査業務を円滑かつ安全に実施するため、検体検査スタッフと協力して進めて行きたいと思っております。

また個人としては今年は認定輸血検査技師資格更新の年なので、更新申請準備がまっています。3回目の資格更新申請になりますが、1か月で準備しなくてはいけないので今からそのことを考えると憂鬱になります。

最後になりますが、このような機会を与えて下さいましたことに感謝申し上げます、有難うございました。

『自己紹介』

主任臨床検査技師 鈴木 芳明

平成26年4月1日付で、水戸医療センターより相模原病院に転任いたしました。以前に横浜医療センターに勤務していたので神奈川地区会には馴染みが深いです。

水戸での4年間の単身赴任中いろいろな観光地を巡りました。日本三大名瀑・袋田の滝、また日本三名園の水戸・偕楽園は思い出深いです。3月の梅まつり期間は観光者でにぎわい、偕楽園内にある好文亭からの眺めは格別ですので、観光で行かれた際は立ち寄ってはいかがでしょうか。

近年、山ガールや中年登山者が増えています。自分も登山と言えるほどではありませんが軽登山にはまっています。昨年の夏には息子と、山梨県八ヶ岳の最南端に位置する編笠山（あみがさやま・標高2523.7m）を登山しました。大山・金時山・高尾山程度しか登ったことがなかったので、かなり体力を消耗し疲れましたが無事登山でき、息子の少し逞しくなった姿を見ることができました。今度は、丹沢や世界遺産に登録された富士山への登山も考えています。

最後ではありますが、相模原病院に配属となり早く業務を覚え地域医療に貢献できるように、初心に戻りまた新たな気持ちで望みたいと思います。神奈川地区会の皆様には今後ともよろしくお願いいたします



NHO 神奈川病院

『はじめまして』

臨床検査技師長 小川 勝

4月1日付けで沼田病院より配置換えで神奈川病院にまいりました小川と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

前施設では徒歩7分位の所に宿舎があり、通勤時間を気にする事もなく楽な生活をしていましたが、現在は通勤に片道2時間強かかるので、朝5:00時起床、自然と夜は早く寝てしまい非常に健康的な生活を送っています。

秦野駅でバスを待っていると良く登山者を見かけるので、どこに行くのかと気になって調べたら丹沢山塊の有名な登山コースという事でした。登山にはあまり興味がありませんが、「水」も有名で全国名水百選に選定されているそうです。その水を使って作っている豆腐がとても美味しいとか、一度食べてみたいと思っています。また、落花生の産地としても有名だそうです。落花生といえば千葉というイメージだったので意外でした。

神奈川病院は今年2月に重症心身障害児（者）新病棟の使用が開始され旧病棟の取り壊し作業も進んでおり、跡地には新病院建設の予定（未定）もあり活気に満ちています。早く仕事に集中できるよう環境を整え、病院の新築、経営の安定化等病院の目標に少しでも貢献できるよう努力していきたいと思います。また、神奈川地区会の会員として微力ではありますが、地区会活動に協力していきたいと思いますのでご指導よろしくお願い致します。

臨床検査技師 中井敦子

4月1日より神奈川病院に採用になりました、中井敦子と申します。宜しくお願い致します。

神奈川病院は周りが自然に囲まれていて、満開の桜に向えいれられ、私の初日が始まりました。通勤時、朝は富士山を見て、うぐいすの声を聞きながら病院へ。帰りは暗くなると、バスから見える秦野の夜景はとてもきれいです。

今は当直業務を覚えるために、検体検査室で日々学んでおります。6月からは生理業務を中心に学んでいく予定です。今までいろいろなアルバイトを経験してきましたが、専門とする分野が違うため戸惑いや、学生気分が抜け切れていないためご指摘を頂くこともあります。検査科スタッフの皆さんから、とてもやさしいお気づかいの言葉をかけていただいたり、何度も同じことを質問してしまっても快く教えてくれたりと、温かく支えられて毎日を送っております。

一年を通し、神奈川病院が四季折々の顔を見せると共に、私も諸先輩方に成長した姿を見せられるよう頑張ります。そして早く皆さんと同じスタートラインに立って、少しでもお役に立てるよう努めていきたいと思っています。ご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

NHO 久里浜医療センター

『よろしくお願いします』

副臨床検査技師 帳 有次耕三

久里浜医療センターの有次耕三と申します。西埼玉中央病院からまいりました。神奈川地区会に参加させてもらうのは、横須賀病院勤務以来15年ぶりとなります。自然に囲まれた久里浜医療センターは15年前と少しも変わりませんが、私の方は宇都宮病院、西埼玉中央病院と赴任先が変わって気付けば50過ぎのオヤジになっていました。年をとるのはイヤだなと思うのは50代の初めぐらいで、そこを過ぎれば今度は、だんだんと髪が薄くなり、視力、聴力、体力が衰え加齢臭を漂わせている自分が気にならなくなります。それどころか、そういう自分がいとおしく思えてきます。ここまでよく頑張ったなと褒めてやりたいぐらいです。ただ、記憶力が衰えるのは問題です。仕事になりませんから。もし、そういう心配がおありならば久里浜医療センターの「物忘れ外来」までどうぞお待ちしております。

アットホーム的な検査科の雰囲気と窓を開けると波の音まで聞こえる海の近さが気に入っています。

地区会で皆様とお会いするのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。



神奈川地区会会員名簿

平成 26 年 4 月 1 日付

●NH0 相模原病院

川畑 久
佐藤 成彦
寺島 孝一
岸川 悦子
原田 宏美
大矢 良之
山口 秀樹
中野 和明
屋代 達
鈴木 芳明
木村 正行
安田 寿美子
久保 順一
福永 利恵子
安保 伸樹
三五 朋子
片桐 理絵
藤原 由貴乃
水野 正浩
福富 健司
中江 真莉子
幡野 廣樹
河本 健二

●NH0 神奈川病院

小川 勝
齊藤 美穂子
内田 栄二
大森 智弘
山田 貴正
山崎 直樹
市川 喜代子
中井 敦子

●NH0 横浜医療センター

吉田 和浩
国仲 伸男
小林 正弘
長谷川 光治
渡邊 和則
安藤 敏一
與儀 浩
長井 俊道
新谷 和之
奥山 美由紀
野村 公達
野中 照美
佐久間 みゆき
大畑 真利
高橋 千尋
角谷 奈帆子
志村 幸大
松島 麻衣子
李 平淑
井田 貴明
安田 秀平
下平 華奈子
中野 里美

●NH0 久里浜医療センター

樋口 祐子
有次 耕三
中村 泰代
原 幸子
杉原 理恵
大場 南

●NH0 箱根病院

近藤 正
坂内 孝宏

平成 25 年度 第 32 回神奈川地区会定期総会 議事録

平成 25 年 11 月 2 日

1. 開会の辞 樋口事務局長
2. 神奈川地区会会長 挨拶 川畑会長
3. 国臨協関信支部 来賓挨拶 後藤事務局長
4. 議長選出 国仲副技師長（横浜医療センター）
5. 書記任命 齊藤、久保
6. 議案審議
 - 1) 平成 25 年度 事業経過報告 別紙参照
 - 2) 平成 25 年度 会計報告 別紙参照
 - 3) 平成 25 年度 会計監査報告 別紙参照
 - 4) 平成 26 年度 事業方針案 別紙参照
 - 5) 平成 26 年度 予算案 別紙参照上記の議案について、総会参加会員の拍手多数にて承認された。

7. 平成 26 年度 理事選出

会 長	樋口 祐子（久里浜病院）
事務局長	山崎 剛（相模原病院）
理 事	近藤 正（箱根病院）
理 事	国仲 伸男（横浜医療センター）
理 事	齊藤 美穂子（神奈川病院）
会計監査	横浜医療センター

上記次年度理事選出について、総会参加会員の拍手多数にて承認された。

8. 書記解任
9. 議長解任
10. 閉会の辞 樋口事務局長

平成 2 5 年度 経過報告

1. 平成 2 4 年 1 1 月 3 0 日 (金)
平成 2 5 年度(第 1 回) 神奈川地区理事会開催 (NHO 横浜医療センター 於)
2. 平成 2 5 年 6 月 1 1 日 (火)
第 5 3 号神奈川地区会会報誌発行
3. 平成 2 5 年 6 月 2 2 日 (土)
レクリエーション (キリンビール工場見学) 28 名参加
4. 平成 2 5 年 7 月 9 日 (火)
神奈川地区会会報 5 3 号支部ホームページ掲載依頼
5. 平成 2 5 年 9 月 7 日 (土)
国臨協関信支部地区会コーナー展示
6. 平成 2 5 年 9 月 2 0 日 (金)
平成 2 5 年度(第 2 回) 神奈川地区理事会開催 (NHO 相模原病院 於)
7. 平成 2 5 年 9 月 2 0 日 (金)
会計監査 (NHO 相模原病院 於)
8. 平成 2 5 年 1 1 月 2 日 (土)
第 3 2 回神奈川地区会定期総会開催
場所: NHO 神奈川病院
9. 学術講演会
平成 2 5 年 1 1 月 2 日 (土)
学術講演会
講演内容: 「結核菌特異的インターフェロン γ 遊離試験 (IGRA) について」
講 師 : オックスフォード・イムノテック株式会社
代表取締役 中尾 倫孝 先生
「連絡・業務報告」
関東信越ブロック事務所統括部医療課 上條敏夫 臨床検査専門職
10. 懇親会
平成 2 5 年 1 1 月 2 日 (土)
「手づくり料理の和風居酒屋 ささ」

平成25年度受領文書

1. 第31回神奈川地区会総会参席について（お礼）
平成24年10月16日 国臨協関信支部長
2. 平成24年度関信支部地区代表者会議出席依頼
平成24年10月29日 国臨協関信支部
3. 国立病院臨床検査技師協会関信支部被表彰者（支部表彰）の推薦について
平成25年5月30日 国臨協関信支部
4. 第41回国臨協関信支部記念学会『地区会コーナー』設置について
平成25年6月14日 国臨協関信支部
5. 第41回国臨協関信支部記念学会『地区会コーナー』審査委員推薦について
平成25年6月14日 国臨協関信支部
6. 第32回神奈川地区会総会参席について
平成25年9月18日 国臨協関信支部長

平成25年度発送一発刊文書

1. 神奈川地区発1号10月17日 関信ブロック専門職宛
24年度神奈川地区会総会出席お礼
2. 神奈川地区発2号10月17日 関信支部支部長宛
24年度神奈川地区会総会出席お礼
3. 神奈川地区発3号（各理事宛）11月1日
平成25年度（第1回）神奈川地区会理事会開催について
4. 神奈川地区発4号12月5日（技師長宛）
平成25年度国臨協関信支部神奈川地区会役員変更について
5. 神奈川地区発5号12月6日 関信支部支部長宛
平成25年度国臨協関信支部神奈川地区会役員変更について
6. 神奈川地区発6号4月25日（技師長宛）
神奈川地区会会報誌原稿依頼について
7. 神奈川地区発7号7月10日（技師長宛）
第41回国臨協関信支部学会地区会コーナー展示について
8. 神奈川地区発8号8月30日
関東信越ブロック 統括部長 横田 章 氏
臨床検査専門職派遣依頼について
9. 神奈川地区発9号8月30日
臨床検査専門職 上條 敏夫 氏
第32回神奈川地区会総会出席依頼について

10. 神奈川地区発 10 号 8 月 30 日
国臨協関信支部 支部長 浅里 功 氏
第 32 回神奈川地区会総会出席依頼について
11. 神奈川地区発 11 号 9 月 2 日
オックスフォード・イムノテック（株） 中尾 倫孝 先生
第 32 回神奈川地区会総会講演依頼について
12. 神奈川地区発 12 号 9 月 4 日
神奈川地区会会員宛
第 32 回神奈川地区会総会・研修会開催案内
13. 神奈川地区発 13 号 9 月 11 日
地区会会員宛
第 2 回神奈川地区会理事会

国臨協関信支部神奈川地区会

平成 25 年度 第 32 回国臨協関信支部神奈川地区会 総会・懇親会会計報告

H25 年 11 月 2 日開催

項目	収入	支出	残高	備考
神奈川地区会総会運営費	40,000		40,000	
懇親会会費	121,000		161,000	26 名×4,500 円、2 名×2,000 円
講師謝礼		30,000	131,000	2 名分
理事交通費		7,180	123,820	
懇親会代		120,000	3,820	
合計	161,000	157,180	3,820	

残金（3,820 円）は平成 26 年度地区会会計にもどします。

平成 25 年 11 月 29 日

神奈川地区会 会計

神奈川病院 齊藤 美穂子



平成 26 年度 神奈川地区会 理事

会長	樋口 祐子（久里浜アルコール症センター）
事務局長	山崎 剛（相模原病院）～H26. 3. 31
	佐藤 成彦（相模原病院）H26. 4. 1～
会計	齊藤 美穂子（横浜医療センター）
理事	国仲 伸男（横浜医療センター）
理事	近藤 正（箱根病院）

国臨協関信支部神奈川地区会 会則

平成 6 年 3 月 5 日施行
平成 17 年 2 月 26 日一部改訂
平成 20 年 3 月 1 日一部改訂
平成 21 年 3 月 7 日一部改訂
平成 22 年 10 月 7 日一部改訂
平成 24 年 4 月 1 日一部改訂

（名称）

第 1 条 この会は、国臨協関信支部神奈川地区会（略称神奈川地区会）という。

（目的）

第 2 条 この会は、研究・学術ならびに知識の向上さらに施設相互の交流、会員相互の親睦等を図ることを目的とする。

（事業）

第 3 条 この会は、前条の目的達成のために、必要な事業を行う。

（事務所）

第 4 条 この会の事務局は、事務局長の担当施設に置く。

（単位）

第 5 条 この会は、国臨協関信支部と提携し、各施設毎に単位を置く。

（会員）

第 6 条 この会の会員は、神奈川県にある独立行政法人国立病院機構の病院ならびにセンターに勤務する検査科の職員とする。

(役員)

第7条 この会に、次の役員を置く。

会長1名、事務局1名、会計1名、理事若干名、会計監査1名。

(職務)

第8条 役員の職務は次の通りとする。

- (1) 会長は、この会を代表し会務を総括する。
- (2) 事務局は、本会の会務を司る。
- (3) 会計は、本会の会計を担当する。
- (4) 理事は、各会務を担当する。
- (5) 会計監査は、本会会計を監査し総会に報告する。

(役員の選出)

第9条 役員の選出は次の通りとする。

- (1) この会の会長は、総会で承認することにより定める。
- (2) この会の理事は、各単位毎に選出し総会で承認する。
- (3) この会の事務局・会計は、理事会で互選する。
- (4) この会の会計監査は、次期総会担当施設が行う。

ただし、会計と会計監査が同施設の場合は理事会の協議により変更することができる。

(役員の任期)

第10条 役員の任期は、1ヵ年とするも再選を妨げない。

(役員の補充)

第11条

- (1) 会長が任期途中で転勤、病気等で辞任した場合は、理事会で選任し次期総会で報告する。
- (2) 会長以外の役員が任期途中で転勤・病気等で辞任した場合、該当施設は速やかに後任者を選出しなければならない。

(会議)

第12条 この会は、次の会議を開催する。

- (1) 総会は、年1回開催し当日参集の会員をもって構成する。
- (2) 理事会は、会長、事務局長、会計、理事をもって構成する。

(会計)

第13条

- (1) この会の会計は、会員の会費等を以ってあたる。
- (2) この会の会費は、1年間1人500円とし、各単位毎に第1回理事会までに納入するものとする。すでに納入した会費、その他拠出金は返還しない。
- (3) この会の会計は、総会において会計報告及び会計検査報告をする。
- (4) この会の会計年度は、10月1日より翌年の9月30日迄とする。

(旅費規程)

第 14 条

(1) この会の旅費は、交通費（普通車実費）とする。

(付則)

(1) この会の会則は、総会の下承を得られなければ改廃することが出来ない。

(2) この会則は、平成 22 年 11 月 1 日から施行する。

(細則)

第 1 条 会則第 12 条 1 項の総会の開催場所は、各単位(施設)で持ち回りとする。
順番は、独立行政法人国立病院機構 神奈川病院、相模原病院、横浜医療センター、久里浜医療センター、箱根病院とする。

ただし、理事会の協議により変更することができる。

第 2 条 総会時の承認は、当日参集する会員の過半数の賛同をもって成立する。

第 3 条 次期会長候補は、理事会が推薦する。

理事会は、必要な場合文書等をもって協議することができる。

神奈川地区会会報誌 第 55 号

発行：樋口 祐子

編集：近藤 正

佐藤 成彦

国仲 伸男

齊藤 美穂子